

平成20年10月7日

各位

会社名 株式会社 大 和
 代表者名 取締役社長 宮 二 朗
 (コード番号: 8247 東証・大証第二部)
 問合せ先 常務取締役 経営戦略本部長
 横 川 孝 幸
 (TEL. 076-220-1100)

中間および通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年4月21日の決算発表時に公表いたしました平成21年2月期(平成20年3月1日～平成21年2月28日)の中間および通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

①平成21年2月期 中間連結業績予想数値の修正(平成20年3月1日～平成20年8月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	42,400	40	330	△1,400	△49円65銭
今回修正予想(B)	38,650	△540	△450	△1,840	△65円25銭
増減額(B-A)	△3,750	△580	△780	△440	-
増減率(%)	△8.8	-	-	-	-
(ご参考) 前中間期末績(平成20年2月期中間期)	39,122	△360	△192	△318	△11円26銭

②平成21年2月期 通期連結業績予想数値の修正(平成20年3月1日～平成21年2月28日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	85,800	50	550	△1,480	△52円49銭
今回修正予想(B)	81,600	50	20	△1,840	△65円25銭
増減額(B-A)	△4,200	-	△530	△360	-
増減率(%)	△4.9	-	△96.4	-	-
(ご参考) 前期実績(平成20年2月期)	82,230	△143	61	△284	△10円08銭

2. 個別業績予想数値の修正

①平成21年2月期 中間業績予想数値の修正（平成20年3月1日～平成20年8月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	39,800	160	310	△1,200	△42円56銭
今回修正予想（B）	36,150	△400	△400	△1,600	△56円74銭
増減額（B－A）	△3,650	△560	△710	△400	-
増減率（％）	△9.2	-	-	-	-
(ご参考) 前中間期末実績(平成20年2月期中間期)	36,650	△275	△238	△323	△11円44銭

②平成21年2月期 通期業績予想数値の修正（平成20年3月1日～平成21年2月28日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	80,600	350	550	△1,220	△43円26銭
今回修正予想（B）	76,800	265	135	△1,510	△53円55銭
増減額（B－A）	△3,800	△85	△415	△290	-
増減率（％）	△4.7	△24.3	△75.5	-	-
(ご参考) 前期実績（平成20年2月期）	76,892	2	44	△265	△9円40銭

3. 中間期業績予想修正の理由

(連結)

主に個別業績予想の修正に伴うものであります。

(個別)

当中間期におきましては、景気の減速傾向や先行き不透明感の増大からくる消費者の慎重な購買行動もあり、売上高につきましては、富山新店は伸長したものの、既存店の減少から予想を下回る見込みとなりました。

収益面では販売管理費の圧縮見直しに努めて参りましたが、売上高減少の影響により、営業利益・経常利益および中間純利益も予想を下回る見込みとなりました。

4. 通期業績予想修正の理由

(連結)

主に個別業績予想の修正に伴うものであります。

(個別)

下半期におきましても、当面消費環境は厳しい状況が続くと予想されますが、時流対応として上質価格政策商品の拡充、新ポイントカードの販促強化等や、香林坊店を1階より順次改装に着手するとともに、更なる効率重視から販売収益の向上と販売管理費の圧縮に努めて参ります。

しかしながら、中間期業績の影響から、通期の売上高および営業利益・経常利益・当期純利益も予想を下回る見込みとなります。

以上